

千葉市地域自立支援協議会 令和 5 年度活動報告書

令和 6 年 8 月

< 目 次 >

I はじめに

- 1 千葉市地域自立支援協議会の概要・・・・・・・・・・P. 2

II 全体会

- 1 開催概要・・・・・・・・・・P. 3

III 運営事務局会議

- 1 開催概要・・・・・・・・・・P. 4

IV 専門部会（医療的ケア児等支援部会）

- 1 開催概要・・・・・・・・・・P. 6

V 基幹相談支援ネットワーク会議

- 1 開催概要・・・・・・・・・・P. 9

VI 地域部会

- 1 開催概要・・・・・・・・・・P. 10
- （１）地域部会の委員構成
 - （２）相談支援事業所意見交換会の委員構成
 - （３）中央区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告・・・・P. 11
 - （４）花見川区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告・・・・P. 13
 - （５）稲毛区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告・・・・P. 15
 - （６）若葉区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告・・・・P. 17
 - （７）緑区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告・・・・P. 19
 - （８）美浜区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告・・・・P. 21

I はじめに

1 千葉市地域自立支援協議会の概要

1 目的

障害者の地域生活を支援するためのシステム作りや、障害福祉に関する関係機関のネットワークを構築するための定期的な協議の場として設置するもの。

2 設置根拠

- (1) 障害者総合支援法第89条の3
- (2) 千葉県地域自立支援協議会設置要綱
- (3) 千葉県地域自立支援協議会地域部会、運営事務局会議及び専門部会運営要領

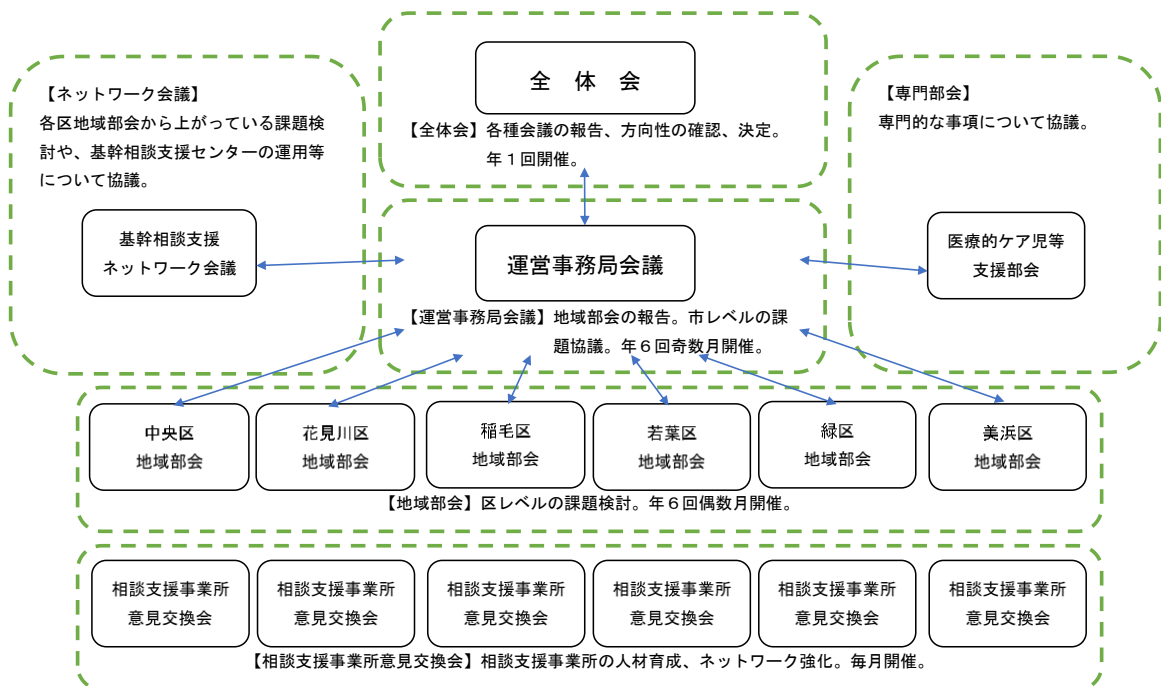
3 設置年月日

平成 19 年 12 月 1 日

4 協議事項

- (1) 障害者基幹相談支援センター事業の検証に関すること
- (2) 地域の関係機関との連携体制の構築に関すること
- (3) 困難事例への対応のあり方に関する協議、調整に関すること
- (4) 地域の社会資源の開発、改善に関すること
- (5) 地域の課題への対応に関すること
- (6) 前号に掲げるもののほか必要な事項

千葉市地域自立支援協議会の体制



II 全体会

1 開催概要

全体会は、例年、年1回を目安に開催しております。第19回目となる令和5年度の開催概要は次のとおりです。

(1) 開催日時

令和5年8月23日（水） 14時～16時

(2) 会場

千葉市役所 1階 正庁

(3) 委員構成

障害者基幹相談支援センター、千葉市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進連携会議、障害福祉サービス事業者、障害者団体関係者、保健医療機関関係者、教育関係者、雇用関係者、地域福祉関係者、行政関係者 計28名

(4) 出席者

出席委員 26名

(5) 事務局

事務局 4名（障害福祉サービス課 課長補佐、担当3名）

(6) 協議内容

I 報告事項

- ① 千葉市地域自立支援協議会令和4年度活動報告書
- ② 千葉市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業について
- ③ 千葉市の障害福祉関係統計資料

II 協議事項

- ① 令和4年度障害者基幹相談支援センターの運営状況について
- ② 令和4年度地域生活支援拠点事業の運営状況について
- ③ 日中サービス支援型グループホームについて

Ⅲ 運営事務局会議

1 開催概要

運営事務局会議は、年6回を目安に、奇数月に開催しており、令和5年度の開催概要は下表のとおりです。なお、運営は、各区障害者基幹相談支援センターの持ち回りで実施しています。

(1) 委員構成

障害者基幹相談支援センター、千葉市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進連携会議、障害福祉サービス事業者、雇用関係者、地域福祉関係者、行政関係者計21名

	開催日	運営 (基幹相談支援センター)	主な報告事項・議題等
第1回	R5.5.25	若葉区	<ul style="list-style-type: none">◆ 各区地域部会の活動報告◆ 千葉県障害者基幹相談支援センター連絡会、医療的ケア児等支援部会等の活動報告◆ 緊急時の対応について◆ 地域生活支援拠点登録事業所
第2回	R5.7.27	緑区	<ul style="list-style-type: none">◆ 各区地域部会の活動報告◆ 千葉県障害者基幹相談支援センター連絡会の活動報告◆ 行動障害を考える会活動計画について◆ 就労系事業所アンケートについて◆ 緊急対応ケースについて
第3回	R5.9.28	稲毛区	<ul style="list-style-type: none">◆ 各区地域部会の活動報告◆ 行動障害を考える会の活動報告◆ 医療的ケア児等支援部会の活動報告◆ 同行援護の事業所数が足りないことについて◆ 普通校と児童系通所事業所の連携について
第4回	R5.11.22	中央区	<ul style="list-style-type: none">◆ 各区地域部会の活動報告◆ 同行援護について◆ 第6次障害者計画・第7期千葉市障害福祉計画・第3期千葉市障害児福祉計画の素案について◆ 個別避難計画の作成について

	開催日	運営 (基幹相 談支援セ ンター)	主な報告事項・議題等
第5回	R6.1.25	花見川区	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 各区地域部会の活動報告 ◆ 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進会議の活動報告 ◆ 就労部会の活動報告 ◆ 行動障害を考える会の活動報告 ◆ 相談支援専門員の資質向上について
第6回	R6.3.28	美浜区	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 各区地域部会の活動報告 ◆ 医療的ケア児等支援部会の活動報告 ◆ 行動障害を考える会の活動報告 ◆ 就労部会の活動報告 ◆ 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて ◆ 消防救急頻回要請・救急需要対策会議報告

Ⅳ 専門部会（医療的ケア児等支援部会）

1 開催概要

医療的ケア児等支援部会は、毎月1回オンライン形式で開催しており、令和5年度の開催概要は下表のとおりです。

（1）委員構成

障害者基幹相談支援センター、医療機関、障害福祉サービス事業者、特別支援学校、保育園、当事者団体、行政関係者 等

	開催日	主な報告事項・議題等
第1回	R5.4.20	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 昨年度の個別避難計画作成の取り組みの報告について ◆ 医療的ケア児者等実態調査（※）（以下、「実態調査」という）の実施について
第2回	R5.5.18	<ul style="list-style-type: none"> ◆ NICU の現状と課題について
第3回	R5.6.15	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 実態調査のアンケート内容検討
第4回	R5.7.20	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 今年度の個別避難計画作成について ◆ 移行期医療について
第5回	R5.8.17	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 実態調査結果（途中経過）について
第6回	R5.9.21	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ポスト NICU 退院までの支援について
第7回	R5.10.19	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 実態調査の結果について ◆ 今年度の個別避難計画作成スケジュール等について ◆ 防災ラジオのモニタリング調査について
第8回	R5.11.16	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 病院における重症心身障害児・者の在宅支援について ◆ 重度障害者対応医療型ショートステイ事業所・重心型障害児通所支援事業所について
第9回	R5.12.21	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 実態調査結果の基幹相談支援センターでの活用について ◆ 医療的ケアの受け入れをしている事業所の意見交換会 開催報告 ◆ 個別避難計画の進捗状況について

	開催日	主な報告事項・議題等
第 10 回	R6.1.18	◆ 重度心身障害児者を受入している事業所等について
第 11 回	R6.2.15	◆ 実態調査結果について ◆ 医ケアのパンフレットについて
第 12 回	R6.3.21	◆ 実態調査結果の公表の報告、活用についての意見交換 ◆ 個別避難計画策定の進捗について

(※) 医療的ケア児者等実態調査について

平成30年度に千葉県が実施した実態調査では、本市在住の161名より実名での回答が得られたところであるが、前回調査より約5年が経過し、本市の医療的ケア児者等の状況も変化していることが見込まれることから、情報を最新のものに更新し、地域年代別の人数や当事者ニーズを把握することを目的に実施した。

1 調査対象者

- (1) 平成30年度千葉県実施調査における実名回答者161名
- (2) 上記161名以外の医療的ケアが必要な方または重症心身障害児者

2 調査期間

令和5年6月から令和5年8月まで

3 主な項目

- (1) 対象者のこと（例：診断名、医療的ケアの内容、手帳の取得状況）
- (2) 災害時の備えのこと
- (3) 利用したいが利用できていない障害福祉サービスのこと
- (4) 将来的な施設等への入所希望、介護者の緊急時の支援の有無

4 実施方法

- (1) 平成30年度千葉県実施調査の実名回答者に市から郵送
- (2) 医療機関、障害福祉サービス事業所等の関係機関から対象者へ配布

※対象者から市への回答は、返信用封筒による郵送回答またはQRコードによる電子回答

5 結果概要

・実名による367名の回答が得られた。内訳は、重症心身障害児者が144名(39%)、医療的ケア児者が46名(13%)、重心と医ケアの重複が120名(33%)、未回答

が 57 名（15%）である。

- ・在宅の回答者が 283 名で全体の約 8 割を占める。15 歳～17 歳に施設入所への移行が始まる傾向にあり、48 歳以上は在宅よりも施設入所が多くなる。
- ・医療的ケアの内容は、経管栄養（145 名、58%）が最も多く、次いで、鼻口腔吸引（109 名、43%）、気管内吸引（90 名、36%）が多い。
- ・大規模災害時に行政・医療機関に求めたい支援では、「停電時の電源確保に関すること」（40 名）の回答が最も多く、次いで、「薬・衛生用品の確保」（30 名）、「医療機関への入院・受診に関すること」が多い。
- ・利用したいが利用できていない障害福祉サービスは、「未回答」が 160 名（56%）と多数を占めたが、具体的なサービスでは「短期入所」が 76 名（27%）で最多である。
- ・約 6 割の方が将来的な施設等への入所を希望（「医療型入所施設」の希望が最多）しているが、具体的な入所時期は「将来的に（未定）」の方が多い。
- ・介護者の緊急時には「頼る先がない」という方が 108 名（38%）である。想定している支援はあるものの、施設の満床や親族の高齢化により緊急時に機能するかどうか分からないという意見も多い。

6 結果の活用

- ・サービスの提供状況と回答者のニーズを比較し、今後の施設整備や各施策の検討に活用するとともに、庁内関係機関とも調査結果を共有する。
- ・回答者個別の回答内容は、同意が得られた方については、市内各区障害者基幹相談支援センターに共有し、災害等の緊急時の支援に活用する。

V 基幹相談支援ネットワーク会議

1 開催概要

6 区の障害者基幹相談支援センター及び障害福祉サービス課により、各区地域部会から上がっている課題検討や、障害者基幹相談支援センターの運用等について、毎月協議しています。

VI 地域部会

1 開催概要

令和5年度の地域部会は、原則偶数月に開催しており、各区障害者基幹相談支援センターが区毎に運営を行っています。

また、各区地域部会に附属する組織として相談支援事業所意見交換会があり原則として毎月開催しています。各区地域部会と相談支援事業所意見交換会の開催概要は次のとおりです。

(1) 地域部会の委員構成

障害者基幹相談支援センター、障害福祉サービス事業者、民生委員・児童委員、知的障害者相談員、社会福祉協議会、行政関係者 6区地域部会・計36名

(2) 相談支援事業所意見交換会の委員構成

各区障害者基幹相談支援センター、区内の特定相談・障害児相談支援事業所、その他関係機関（区毎に組織）

なお、相談支援事業所意見交換会については、原則として隔月で6区の合同意見交換会を実施しており、令和5年度の実施状況は次のとおりです。

- 第1回 5月11日（木）介護保険・65歳からの移行について
- 第2回 7月13日（木）児童相談所の機能と役割について
- 第3回 9月14日（木）相談支援専門員が知っておきたい資源について
- 第4回 11月9日（木）精神障害者の地域移行支援について
- 第5回 1月11日（木）相談援助スキル～アセスメント～について
- 第6回 3月14日（木）虐待防止研修

(3) 中央区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告

千葉市中央区障害者基幹相談支援センター管理者 伊藤 佳世子

【地域部会】

令和5年度の中央区地域部会は偶数月1回、第4月曜日午前中に開催しました。中央区の特徴として人の流入の多さ、社会資源の数の多さ等があげられます。千葉駅があり、ホームレスの方等も多くいることから、区保健福祉センター社会援護課との勉強会等も行い、連携を深めました。社会援護課から、家がなく急に来所したケースの対応のご相談、また生活に困窮しており、福祉や医療サービスが必要な方のご相談が増えています。また、高齢化率も年々上がっている地域でもあり、8050問題のご相談が近接領域から入ってきます。中央区のあんしんケアセンターからつながってくるケースはとても多いです。また、民生委員の集まりにあんしんケアセンターさんと一緒に参加させていただき、地域の出張相談等を行い、少しずつ地域の方からのご相談も増えてきました。社会とのかかわりがうまくもてず引きこもっていて、実は障害を抱えていてというケースが多く見られました。今後も近接領域の事業所や地域の方に知って頂き、気軽に相談できるようにしていきたいです。

地域部会のメンバーの方には8050部会、妊娠期から高齢期を支える部会にも参画していただきました。今年度も、地域活性化事業に参画していただきました。今年度も会議だけでなく、地域づくりも併せてできればと考えています。

実施概要

2023年 4月24日	参加機関：14	参加総数：16名
令和4年度報告など		
2023年 6月26日	参加機関：14	参加総数：16名
各種部会・会議の報告、定員割れ不合格についてなど		
2023年 8月28日	参加機関：10	参加総数：12名
各種部会・会議の報告、マイナンバーカードの健康保険証利用についてなど		
2023年10月23日	参加機関：15	参加総数：17名
各種部会・会議の報告、同行援護の制度と千葉市の事業所数と利用実績についてなど		
2023年12月25日	参加機関：15	参加総数：18名
各種部会・会議の報告、緊急時の安否確認についてなど		
2024年 2月26日	参加機関：12	参加総数：13名
各種部会・会議の報告、「死にたい」という方の相談についてなど		

【相談支援事業所意見交換会】

中央区相談支援事業所意見交換会は偶数月に1回開催しました。奇数月は千葉市6区の合同研修会を実施しています。意見交換会では冒頭に各種会議の進捗報告、新規事業所の情報

共有を行い、自立支援協議会の動きについてもお伝えしています。意見交換会の内容としては、児童分野高齢分野、学校、医療機関との連携と、アセスメント、プラン、面談の演習などを行いました。

実施概要

2023年 4月13日	参加機関：15	参加総数：30名
初年度顔合わせ、地域生活支援拠点を動画等にて説明。学校との連携について（不登校だった方の卒業後の支援・親に支援が必要な方の支援・事業所複数利用している方の支援等）		
2023年 6月 8日	参加機関：10	参加総数：12名
65歳介護保険への意向について、あんしんケアセンターをゲストに事例検討を行う。		
2023年 8月10日	参加機関：12	参加総数：18名
児童の支援について。課題、事例検討を行う。こども家庭課からの説明を行い、事例検討をする。就労部会のアンケート結果等の共有も行った。		
2023年10月12日	参加機関：16	参加総数：21名
プラン・モニタリングのあれこれ 実際のプランの書き方等の話をする。中央区高齢障害支援課障害支援班主査にも出席いただいた。		
2023年12月14日	参加機関：17	参加総数：28名
精神障害について。石郷岡病院のMSWの方にゲストにお越しいただき、病院との連携の仕方を学ぶ。その後、退院のためのアセスメントの演習を行う。		
2024年 2月 8日	参加機関：12	参加総数：23名
アセスメントについてのグループワーク		

(4) 花見川区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告

花見川区障害者基幹相談支援センター管理者 近藤 秀登

【地域部会】

花見川区地域部会は偶数月第3木曜日午後を基本に開催し、地域の様々な福祉的社会資源として多機関の方に参加要請しています。南北に大きく生活圏が二分、郊外と人口集中地域を包含し、人口の集中する団地といった地域的特徴を持つ区の特性と、他区とも共通する高齢化を背景に、8050、介護保険との併用、本人のみならず家族支援が必要な複合ケース等が増えています。また、相談から進展しない場合や当事者の困り感が薄く支援に繋がりにくいケースも多々見受けられます。そのようなケースは往々に地域の理解や同調が得られにくい状況で社会的孤立に陥った場合が多いことから、なおのこと地域部会で検討し、各々の立場で何が出来るか協議すべきと考えています。

実施概要

2023年 4月13日	参加機関：15	参加総数：23名
“80－50”（母娘共依存家族ケース）の課題		
2023年 6月15日	参加機関：16	参加総数：27名
“地域生活者と精神疾患”〔下総精神医療センターMSW〕退院後の地域移行事例		
2023年 8月17日	参加機関：19	参加総数：27名
青年期（性的）課題		
2023年10月19日	参加機関：16	参加総数：22名
グループホーム／身元保証人がいない人の支援		
2023年12月14日	参加機関：15	参加総数：23名
居宅介護事業所における人材確保の課題		
2024年 2月15日	参加機関：14	参加総数：19名
救急頻回要請の課題／救急業務〔市消防局〕		

【相談支援事業所意見交換会】

毎月開催の年全12回のうち、合同研修を除く偶数月に1回開催しました。冒頭に各種会議の進捗報告、新規事業所の情報共有を行い、自立支援協議会の動きも伝達しています。区別の会においては、事例検討や加算等制度に関する疑問や実施状況等、相談支援事業所の視点からの情報共有や課題の抽出を行う場となっています。ひとり職場も多く相談員同士の繋がりと相談員自身が孤立感に陥ることのないよう、相互に関係を築く場となることを目指しています。

実施概要

2023年 4月11日	参加機関：10	参加総数：20名
『もしもの時』（地域生活で家族の緊急時）に備える		
2023年 6月 8日	参加機関：10	参加総数：20名
地域生活支援拠点等を考える		
2023年 8月10日	参加機関：11	参加総数：24名
相談員の“もしも”について考える		
2023年10月12日	参加機関：16	参加総数：22名
機能強化型体制加算について考える		
2023年12月 7日	参加機関：10	参加総数：16名
“にも包括” 地域移行支援手順書について		
2024年 2月 8日	参加機関：11	参加総数：18名
相談援助スキル／アセスメントについて		

（５）稲毛区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告

稲毛区障害者基幹相談支援センター管理者 井出 孝子

【地域部会】

稲毛区地域部会は偶数月の第４木曜日の午後に開催いたしました。稲毛区は千葉市の中心部に位置し、６区中人口密度が最も高く千葉市全体の２倍以上あります。住宅街や集合住宅等が密集しており、児童から８０５０と幅広くケースが混在しています。また、児童家庭支援センターがあるので、家庭支援を必要とするケースも多い傾向にあります。相談傾向として、年々ご相談件数が増えており、困難ケースや家庭全体への支援が必要なケースも多く、他機関との連携があるからこそ、チームで連携を図りながら継続した支援に繋がっていると感じます。

稲毛区地域部会では、事例検討を通して地域課題の抽出と整理を行い、専門職の皆さんからご意見をいただき対応にあたってきました。取り上げる内容によっては、オブザーバーとして多職種の方をお招きしています。今後も多角的な視点で地域課題に携わっていきたいと思います。

実施概要

２０２３年 ４月２７日	参加機関：１４	参加総数：２０名
各種会議の報告、令和４年度稲毛区基幹実績報告、課題検討（行動援護について）など		
２０２３年 ６月２２日	参加機関：１１	参加総数：１６名
各種会議の報告、事例検討（利用者の病識や現実検討能力が低いケース）など		
２０２３年 ８月２４日	参加機関：１４	参加総数：１９名
各種会議の報告、事例検討（ＬＧＢＴＱのケース）など		
２０２３年１０月２６日	参加機関：１３	参加総数：１８名
各種会議の報告、事例検討（家族で抱え、福祉に繋がらない家庭に対するアプローチ）など		
２０２３年１２月２７日	参加機関：１３	参加総数：１８名
各種会議の報告、事例検討（子供だけでなく、家庭全体へのアプローチが必要なケース）など		
２０２４年 ２月２２日	参加機関：１５	参加総数：１９名
各種会議の報告、課題検討（千葉市のグループホームの現状と課題の整理について）など		

【相談支援事業所意見交換会】

稲毛区相談支援事業所意見交換会は偶数月に１回開催しました。奇数月は千葉市６区の合同研修会を実施しています。意見交換会では、冒頭に各種会議の進捗報告や、自立支援協議会の動きについてもお伝えしています。また、地域資源の情報提供として、新規事業所や既存の事業所の空き情報等について、毎月書面にして配布を行っております。

意見交換会の内容としては、講師を呼び地域資源について学び、テーマを設けてグループワーク等も行いました。相談員は一人で支援にあたる機会が多いことから、意見交換会の場で日頃の支援の悩み等を共有し、日々の支援を振り返ることで、支援の質の向上を図ることを目指しています。

実施概要

2023年 4月13日	参加機関：9	参加総数：14名
各種会議の報告、令和4年度稲毛区基幹実績報告、グループワーク（相談支援員の虐待について考えよう）		
2023年 6月 8日	参加機関：9	参加総数：15名
各種会議の報告、グループワーク（介護保険への移行）		
2023年 8月10日	参加機関：10	参加総数：16名
各種会議の報告、講義（アウトリーチセンター業務と未治療者支援について）		
2023年10月12日	参加機関：6	参加総数：13名
各種会議の報告、グループワーク（プランをたてよう～新しい出会い編～）		
2023年12月14日	参加機関：8	参加総数：15名
各種会議の報告、グループワーク（相談支援専門員の役割について～どこまで動いている?? グレーな部分を共有しよう!～）		
2024年 2月 8日	参加機関：6	参加総数：13名
各種会議の報告、中央・稲毛区合同意見交換会（アセスメントに関するワーク）など		

（６）若葉区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告

若葉区障害者基幹相談支援センター管理者 伊藤 正彦

【地域部会】

令和５年度の若葉区地域部会は偶数月１回、火曜日午前中に開催しました。若葉区の特徴として面積の広さと高齢化率が挙げられます。面積が広いため、人口が密集する地域と過疎化の進む地域が見受けられます。公共交通機関の減便等に伴う利便性の悪化も懸念されます。高齢化率が高いため、８０５０のケース、本人だけでなく家族支援も必要なケースが増えている印象があります。他にも介護保険、障害福祉サービスどちらにも該当しないケース、特定の診断がされていないケースもあり、何らかの相談機関が関わり続けることだけでも大切であると実感しました。支援をしていくためには他領域の相談機関等の協力が必要不可欠です。そのため、地域部会には多様な方々にご参加いただき、課題の発見、共有、対応について検討しています。

実施概要

２０２３年 ４月２５日	参加機関：１１	参加総数：１５名
各種会議の報告、若葉区基幹の実績報告、事例検討など		
２０２３年 ６月２７日	参加機関：１６	参加総数：２１名
各種会議の報告、ヘビークレームの研修、事例検討など		
２０２３年 ８月２２日	参加機関：１１	参加総数：１５名
各種会議の報告、ヘビークレーム、事例検討など		
２０２３年１０月２４日	参加機関：１５	参加総数：１９名
各種会議の報告、事例検討、教育機関との連携など		
２０２３年１２月１９日	参加機関：１３	参加総数：１９名
各種会議の報告、グレーゾーンと呼ばれる方への支援など		
２０２４年 ２月２０日	参加機関：１５	参加総数：１９名
各種会議の報告、若葉区児童系シンポジウムの報告、事例検討など		

【相談支援事業所意見交換会】

若葉区相談支援事業所意見交換会は偶数月に１回開催しました。奇数月は千葉市６区の合同研修会を実施しています。意見交換会では冒頭に各種会議の進捗報告、新規事業所の情報共有を行い、自立支援協議会の動きについてもお伝えしています。意見交換会の内容としては事例検討、サービス等利用計画案、モニタリング報告書の共有をして頂き、計画案やモニタリング報告書の書き方の工夫、意識していること、改善点について相談員同士で共有を行っています。ひとり職場の方もいるため、相談員同士がつながりを感じ、相談しやすい関係、お互いに支え合える関係を目指しています。

実施概要

2023年 4月13日	参加機関：11	参加総数：16名
各種会議の報告、相談支援専門員が会う困りごとなど		
2023年 6月 8日	参加機関：9	参加総数：14名
各種会議の報告、事例：精神障害に関するケース、関わりが難しい方のケース		
2023年 8月10日	参加機関：9	参加総数：15名
各種会議の報告、事例：基幹と連携した飲酒問題のあるケース		
2023年10月12日	参加機関：13	参加総数：24名
各種会議の報告、事例：通所先変更に関するケース、訪問看護の関わっているケース		
2023年12月14日	参加機関：12	参加総数：17名
各種会議の報告、事例：強迫症状のあるケース、問題行動の多い知的障害のケース		
2024年 2月 8日	参加機関：13	参加総数：23名
各種会議の報告、緑区・若葉区合同意見交換会、アセスメントに関するワークなど		

(7) 緑区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告

緑区障害者基幹相談支援センター管理者 由良 亮人

【地域部会】

緑区地域部会は原則偶数月の第3水曜日に開催しました。緑区の特徴として、大規模な医療機関や全障害を運営する社会福祉法人等が設置され、障害児者入所施設は市内の半数が集中しています。また、年少人口の割合も高く、こども関連施設が増加しています。

地域部会は、有識者をはじめ多様な方々に参加いただき、地域の情報収集、把握、課題等の発見を行い、地域の特性を意識した対応を検討する協議の場としています。

実施概要

2023年 4月19日	参加機関： 9	参加総数：15名
各種会議報告、にも包括について		
2023年 6月21日	参加機関：12	参加総数：21名
各種会議報告、福祉まるごとサポートセンターについて		
2023年 8月16日	参加機関：11	参加総数：17名
各種会議報告、児童意見交換会報告、事例：緊急対応ケース		
2023年10月18日	参加機関： 9	参加総数：14名
各種会議報告、事例：世帯全体への支援について（2事例）		
2023年12月20日	参加機関：11	参加総数：16名
各種会議報告、実績報告、事例：障害疑いの方の地域の見守り支援ケース		
2024年 2月21日	参加機関：11	参加総数：17名
各種会議報告、あんしんケアセンター共催企画報告、児童意見交換会報告、地域防災、次年度事業計画		

【相談支援事業所意見交換会】

緑区相談支援事業所意見交換会は原則偶数月の第1木曜日に開催しました。奇数月は千葉市6区の合同研修会を実施しています。意見交換会では計画相談事業所の現況報告や新規事業者情報等の情報共有を行いました。また、事例検討を通して、相談支援専門員がつながりを持ち、本基幹を媒介に協力し合える体制づくりの構築を目指しています。

実施概要

2023年 4月19日	参加機関： 9	参加総数：15名
各計画相談事業所現況報告、新規事業者情報、区内GH情報、事例検討（GSV 事例検討型）		
2023年 6月 1日	参加機関：10	参加総数：18名
各計画相談事業所現況報告、新規事業者情報、事例検討（GSV 振り返り参加型）		
2023年 8月 3日	参加機関：19	参加総数：27名
各計画相談事業所現況報告、新規事業者情報、事例検討（就労移行事業所より実践報告）		
2023年10月 5日	参加機関：14	参加総数：23名
各計画相談事業所現況報告、新規事業者情報、事例検討（GSV：同居家族との複合ケース）		
2023年12月 7日	参加機関：17	参加総数：24名
各計画相談事業所現況報告、新規事業者情報、介護保険移行、相談支援事業所の加算		
2024年 2月 8日	参加機関：13	参加総数：23名
新規事業者情報、若葉区・緑区合同意見交換会、アセスメントに関するワークなど		

（８）美浜区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告

美浜区障害者基幹相談支援センター管理者 藤本 真由美

【地域部会】

令和５年度の美浜区地域部会は偶数月１回、金曜日午後に開催しました。美浜区は市内で一番面積が小さく、区のほぼ全域が埋立地であり商業地・工業地・住宅地等があります。住宅地においては新しく開発中の地区もあり、地区ごとに８０５０ケースが多い、児童の問題が多い、一人暮らしの方が多い、経済的な課題があるなど課題が異なります。また、家族全体に支援が必要なケースや、複合的な課題があり一つの支援機関だけでは解決に向かえないケース等も多く、地域の支援機関が、行政・民間関係なく、お互いに相談し合い連携を取る関係性の構築が大切だと日々実感しており、地域部会にも様々な機関よりご参加いただいています。地域部会では、地域の支援者が普段気になっていることを気軽に意見交換できる関係性の構築を大切にしています。また、地域の課題の抽出・検討の場として、委員の皆様は課題意識を持ち参加してくださっています。

実施概要

２０２３年 ４月２１日	参加機関：７	参加総数：８名
委員の近況報告、各種会議の報告、今年度の議題について等		
２０２３年 ６月１６日	参加機関：９	参加総数：１１名
委員の近況報告、各種会議の報告、地域生活支援拠点について等		
２０２３年 ８月１８日	参加機関：８	参加総数：１０名
委員の近況報告、各種会議の報告、複合的課題のある事例の検討等		
２０２３年１０月２０日	参加機関：７	参加総数：９名
委員の近況報告、各種会議の報告、ボランティアについて等		
２０２３年１２月１５日	参加機関：９	参加総数：１１名
委員の近況報告、各種会議の報告、地域防災について等		
２０２４年 ２月１６日	参加機関：８	参加総数：９名
委員の近況報告、各種会議の報告、家庭内に複合的課題のある事例の検討等		

【相談支援事業所意見交換会】

美浜区相談支援事業所意見交換会は偶数月に１回開催しました。奇数月は千葉市６区の合同研修会を実施しています。意見交換会では冒頭に近況報告の機会を作り、相談員が日々抱えている悩みなどを共有していただいています。また各種会議の進捗報告、新規事業所の情報共有を行い、自立支援協議会の動きについてもお伝えしています。メインの内容としては奇数月に実施している合同研修会の内容と連動した内容での事例検討や意見交換を行い、研修の内容を振り返り深め日々の支援に繋げていただくことを意識して実施しています。美浜

区はひとり職場の方も多く、相談員が一人で問題を抱え込んでしまったり、孤立してしまわないよう、意見交換会が他事業所との関係作りや情報共有の場となることを目指し、ひとりひとりの相談員にお話しいただく時間を大切にしています。

実施概要

2023年 4月13日	参加機関：5	参加総数：9名
近況報告、各種会議の報告、今年度について等		
2023年 6月 8日	参加機関：8	参加総数：10名
近況報告、各種会議の報告、事例：8050問題に関連するケース		
2023年 8月10日	参加機関：7	参加総数：10名
近況報告、各種会議の報告、児童の緊急時の預かり先について等意見交換		
2023年10月12日	参加機関：10	参加総数：11名
近況報告、各種会議の報告、事例：経済的な課題のある方のケース		
2023年12月14日	参加機関：9	参加総数：11名
近況報告、各種会議の報告、事例：精神疾患の方のケース		
2024年 2月 8日	参加機関：11	参加総数：18名
各種会議の報告、花見川区・美浜区合同意見交換会、アセスメントに関するワークなど		

「千葉市地域自立支援協議会令和５年度活動報告書」

（令和６年８月作成）

<担当>

千葉市 保健福祉局 高齢障害部 障害福祉サービス課

〒260-8722 千葉市中央区千葉港１番１号

電話：043-245-5228 FAX：043-245-5630

E-mail：shogaifukushi.HWS@city.chiba.lg.jp